



〒869-12 熊本県菊池郡大津町森54-2 ☎096-293-8100
 社会福祉法人 三気の会 三気の里

オモチャ

理事長 田中 稔

新年おめでとうございます。
 今年の正月元旦は、雲ひとつない晴天に恵まれました。例年の如く家族全員で健軍神社へ初詣で行きました。回を重ねる毎に、長男も人混みの中でも殆ど緊張しなくなり、私共も楽な気持ちで連れて行ける様になりました。今年も出店にも目を配る余裕も出て、焼きトウモロコシを買ってもらい、ここにご顔で家まで持ち帰りまして。クリスマスから正月にかけて子供達にはプレゼント、お年玉と楽しい事が続きます。

幼小児の通所療育事業をやる様になってから、子供達が使う教材を探すという目的もあってデパートの子供用品売り場やオモチャ屋さんをのぞいて見る事が多くなりました。ずうーっと気になっていたり事がありません。それは子供達が手にするオモチャ等の画一化が進んでいるという事です。昔は、駄菓子屋といったものが地区に一つくらいあって(今はスーパーやコンビニ)五円、十円の小遣いでいろいろな物(メンコ、ビー玉、カルタ等)を選んで買う楽しみがありました。

ました。小さな広場があれば子供達が集まっているような遊びを工夫して行いました。今、オモチャ売り場にある物はテレビゲームに代表される様に体を動かさないで、一人で時間が過ぎせる様な物が主流です。小さなお子さん用の物も(作っている所が数社であろうと思いますが)こうして遊んだら面白いですよといった遊び方やルールを強要しているものが多く、自分で遊び方を工夫させるといった物は少ない様です。絵本や文字カードといった物も画一化や独尊化が進んでいます。以前あった教材として使えそうな良い物がどんどん消えています。商売として成り立つ為には同一の物を多量に作って売るしかないでしょう。

一月十三日付けの読売新聞に青年海外協力隊としてアフリカ南部のザンビアに派遣されていた中沢さんの見たザンビアの子供達の記事が載っていました。物不足の激しいザンビアで子供達は身の回りの廃材、例えば落ちている針金を使って自動車やヘリコプターを巧みに作っている様子が書いてありました。雑誌の色のついたペーパークラフトをちぎって張り付けるペーパー

サイク、古新聞を張り合わせた張り子細工等です。

日本の子供達は豊かさ、物余りの中で何か大切な物を失いつつあるのではないのでしょうか。

手や指の能力の発達は大脳の働きの発達へとつながります。

文字カードや絵本は、言葉や文字を育てるのに大切な教材です。これらの物に適切なものが無いのであれば療育にかかわっている者が工夫し作るしかありません。専門家としての療育者の工夫と努力が常に問われる事になります。



ボランティア 学習会のお知らせ

3月20日(日)、ボランティア学習会として三角にある“自然の里”へ奉仕作業に出掛けます。一緒に行きませんか?

御希望の方は、3月12日までにボランティア担当(山中・今村)まで連絡下さい。

療育シリーズ

福の神

園長 土井尚典

日本自閉症協会発行の「いとしご」に「仙台四郎」が「福の神」としてブームになり、四郎グッズが売り出されているという記事が載っていた。四郎は江戸末期に仙台で生まれた実在の人物で、知的障害があった。四郎が立ち寄った店は必ず繁盛すると評判になり、「福の神」として人気者だったという。これまで、仙台の町が不況で苦しんだ時期に5回ほどブームになっているという内容だった。

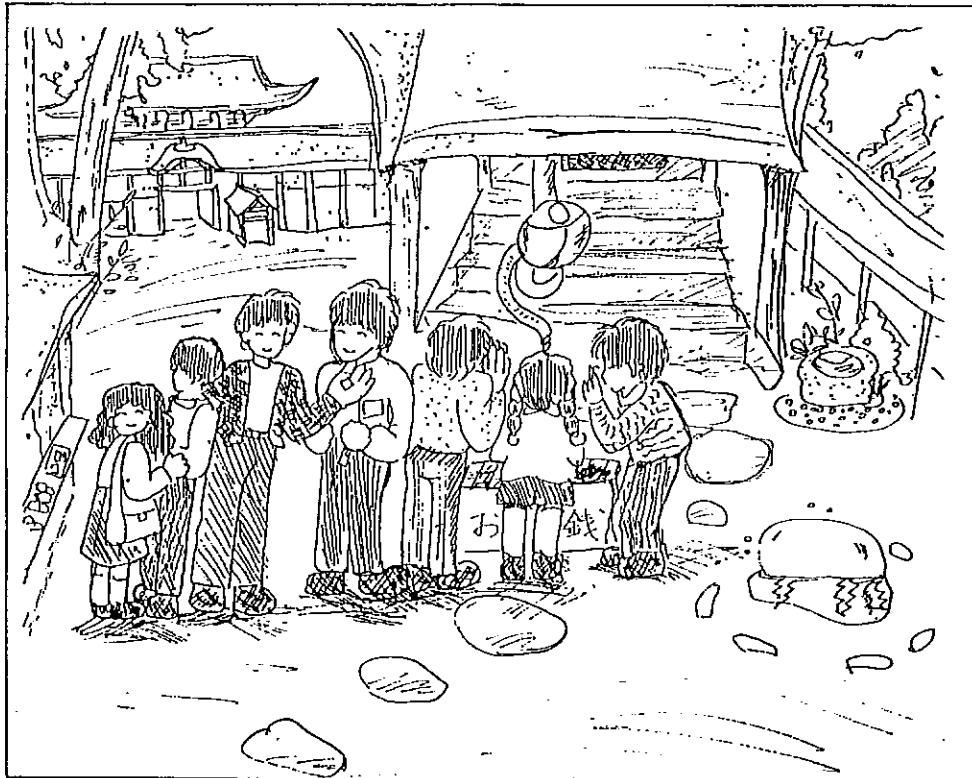
四郎さんが立ち寄ったお店とはどんな商売だったのだろうかと思いを馳せてみる。四郎さんがお店の人と話をしている様子がうかがふ。商品を手にとって見ようとすれば、即座に「さわっちゃ、ダメ」という店には行くだろうか。やっぱり行くように思う。店の中に優しさや笑顔があれば少々叱られても行くように思う。お店の商品がどんなに魅力的なものであっても、嫌なお店は嫌である。お店の中にいる「人」や「人が作り出す雰囲気」ではないかと思う。

三気の里の行事前日などで職員が少々カリカリしても園生はルンルンである。掃宅日にこっぴどく叱られてもどこ吹く風とルンルンの園生もいる。障害者に初めて出会うようなお客さんが来るとサツと緊張が走る。障害者が近付くと後ずさりするような人には園生の方が察知し近付かない。匂いを嗅がれたり、触られたりするお客さんは、多分四郎さんが立ち寄るようなお店で仕事をしているのだろうと思ったりする。

自閉症の園生は人が嫌いでも、孤立を好むのでもない。ましてや自分の殻に閉じこもっているひともない。「自閉」という言葉に恐ろされがちだが、園生は人を見ているのである。自分を取り巻く環境（特に人の環境）をうまく処理できないが、自分にプラスになるか、マイナスになるかまたは関係無いかはいち早く察知しているのである。成人式の日に会場で、町の町会議長と一緒に記念写真を撮ろうとしたところ、一人の園生がいきなり「ビシッ」ときめて来られた町会議長の頭をクシヤクシヤに撫でてしまった。彼としては親しみの表現であるが、やらせてし

まった気の緩みを恥じると共に、平身低頭謝った。議長はニコニコして「いいよいいよ。」とおっしゃ

った。その園生はきつと福の神だと思えます。お許し下さい。





1 班 今年の目標は？

今年最初の作業の日。みんなの元気な顔がそろった。(ちょっぴり、ふっくらしたかな?)

まずはいつも通り、一週間の予定を話し合い、次に今年の目標をたずねてみた。一番に元気よく「僕は作業をしっかりがんばる。」と言った諭くん。「作業をがんばって旅行に行きたい。」と言っていた、さゆりちゃん・民さん、それにまーちゃん(まーちゃんは、「外国に行きます。」と言っていたが…)他のみんなも、これから、楽しいことたくさんしようとはりきっているわけですが、少しでも願いがかなうように、今年一年健康でがんばれるようにと、菊池・阿蘇・健軍神社と三社参りをしてきました。何度も何度も手を合わせている人、お賽銭をにぎりしめて、なかなかお賽銭箱に入れない人(何か買おうとでも思ったのか?) e t c. 様々でした。

今年も、みんなにとって良い年になるといいね。

中村

2 班 みんなのお願いはなぁーに？

今年一年、2班のみんなが元気に過ごせるようにと、2班全員で健軍神社へ参拝に行きました。一人ずつお金を持って、お賽銭箱に入れ、お願いをしました。まこちゃんは、マラソンでの上位入賞をお願いしたのかな? 修ちゃんは、金運が開けますようにとお願いしたそうです。他の人は、何ををお願いしたのかな。みんなのお願いが叶えられるといいな。その後は、今年はどうな年かなと思ひ、おみくじを引きました。大吉・吉・小吉と様々でしたが、みんなにとって良い年になりそうな気がしました。今年も、新しい木工室も出来るので、ますます作業にも頑張ってくれることでしょう。また、みんなの作った製品が売れるといいな。

今年も2班のみんなと木工製品をよろしくお願い致します。

今村

3 班 Weight (体重)

「明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。」と、みんなで新年の挨拶を交わし、三気の里の新しい年が始まりました。久しぶりに見る園生のふっくらとした顔がとても印象的で、「おいしいごちそうを沢山食べて来たんだらうな。」と想像しながら眺めていました。

さっそく、掃蕩してすぐの体重をはかったところ、3班にはなんと6kgも体重が増えたチャンピオンがいました。他にも4kg、3kgと様々です。もっと驚いたことに、去年まではいていた作業ズボンが入らない人も…。これが3班での初笑いとなりました。

作業面では、農耕班が、ほうれん草・白菜・大根・キャベツ等の野菜の収穫。園芸班は、春に向けての花の苗作りにがんばっています。今年も職員・園生みんなが健康で楽しい作業ができることを心より願いつつ、今年もみんながんばろうね!

溝原

わが家の冬休み

柴田 博子

三気の里での初めての冬休み、
 久々の長い休みということで、さ
 すがに一精はとても嬉しそうでし
 た。お迎えに行きますと、いつも
 嬉しそうにニコッとするので、
 今回はいつも以上のいい笑顔だっ
 たような気がします。冬休みは、
 「今日は〇〇に行く。」という一
 精のリクエストに応じた東西南北
 あちらこちらドライブと、こた
 つに潜り込んでの落書き等で過ご
 しました。時々、胸にキューン
 とくるパニックを起こしたりと、
 百パーセントほのぼのの冬休みと
 はいきませんでしたが、それでも
 やはり、親としてはなんとなく嬉
 しい日々でした。お正月には、精
 一杯カッコよくさせて写真を撮っ
 てやったのですが、とてもいい笑
 顔で写ってくれています。(イマ
 ヒトツキマラナイノデスガ...)。
 少しずつ遅くなっていく一精を
 見ながら、一緒に暮らす事と、離
 れて暮らす事の意味を考えさせら
 れました。



成人式

渡辺 京子

平成六年一月一五日、成人の日、
 私の子供真一郎も何とか大人の仲
 間入りをする事が出来ました。
 式典の間中、これまでのいろん
 な事が走馬灯のように駆け巡りま
 した。わが子が障害児と解ったそ
 の日のこと。自閉症親の会との出
 会い。養護学校入学。高等部中退。
 をして、三気の里との出会い。ど
 れをとっても共に歩んだ二十年で
 した。

私の人生は、子供なくしてはあ
 り得ません。時には気弱になり涙
 する時もありましたが、そのたび
 に何度、子供の笑顔に助けられた
 ことでしよう。子供は私の誇りで
 す。

この二十一年間、私は子供を通し
 て、精一杯生きるということ、そ
 して人間のやさしさというものを
 教わったような気がします。

これから先も、親子でいろんな
 問題を解き合いながら歩んで行こ
 うと思います。

最後に、三気の里の皆様、す
 てきな一日をお与えいただきまし
 たことに、深く感謝申し上げます。

さゆりちゃんの日記

1月27日木曜日、今日は朝はJ.Tをしました。

ひるはおおそうじだったけど あたらしいさぎょうとうのかたづけをしました。

私は にもつはこびとテーブルふきとゆかふきをしました

明日はスケートです。

うまくすべれるかしんばいです。

うまくすべれたらいいなとおもいます。

たのしみにしています。

スポーツ スターシヨン

山中美津代

1月後半から始まった運動は、冬には欠かせないマラソンとスケーター(3月迄)です。体力作りにはマラソンは打ってつけ。しかし、明日がマラソンの日と思うと、走るのが苦手な私にとっては、少々気持ちが悪くなるばかりですが、マラソンコースは、園から少し下った所の農道(通称、マラソントレーニングコース)で、昨年、白川ラインマラソンのため練習したコースです。第一回目は、皆がどの位のペースで走れるのかを見るのにタイム測定を行いました。もくもく走る人もいれば、歩く人もいたり人様々です。皆、雪の降る中、頑張っていた様でした。

一方スケートは、毎週6、7名の小人数のグループに分かれ、熊本城近くのスコアへ出掛けます。スコアの方よりコーチしてもらおう予定です。第一回目は、職員顔負けに滑る人、氷の上に一人立つ事は出来ないのに勢いで滑ることが出来た人(器用二)とそれぞれに満喫していた様でした。

今後、どの様な運動の時間になっていくのか、楽しみです。



初顔△口わせ

今村 由紀

平成六年一月三日(月)小雨の降る肌寒い日に三気の里で初顔合わせが行われました。寒かったせいか例年に比べ出足が鈍く、今年には誰も来ないのかなあ?とちょっと不安になりかけた頃、憲ちゃんが登場。お正月の運動不足を解消するかのようにはT.Vの箱根駅伝に合わせ、たんぼぼで走っていると、英輔さんと友和くんが仲良く登場。続いて新ちゃん、聡くん、森さん、こうへい君が登場。みんな揃ったところで、宝探しを始めました。園内の廊下・階段にお年玉袋が貼ってあるのですが、一つ見つけると次々と目につき一人で2つも持ってきた人がいました。

紙に書いてあることをすると(腹筋3回・自分の名前を大きな声で言う・踊る等)お菓子やみかんがもらえるのです。みんなはお菓子やせんざいを食べると、こたつやソファでくつろぎ、のんびり。年々、のんびりと過ごせるようになってきているなあと感じました。新年早々、みんなと楽しい一瞬を過ごすことが出来ました。



食良堂玉岩呂業中

寒さが厳しくなり、阿蘇の山が白く薄化粧をしていました。そんな日にどんどこが行われました。積み上げられた木々に火を付けると「パチパチ」と音が響き渡りました。空に向かって高く舞い上がっていた炎も少し弱くなる頃、皆が楽しみにしていた米の粉で作った団子を焼く事になりました。中には、焼く前に食べてしまう人もいたりしましたが…。

園生が1個目を食べ終えた頃、団子を焼きに行ったのですが、とても寒い日であったのに、火の側にいると自分が焼けそうな位でした。少し焦げ目の付いた団子は、おいしくて何だか気持ちも暖かくなりました。

冬も終わると思うのは、今年も皆が元気に無事一年を過ごせたら…という事でした。 高津

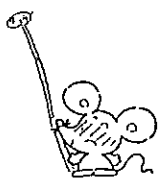
栄養の話

「ビタミンAが不足するとかぜをひきやすくなる!」

ビタミンAは粘膜の再生や保護に大きな働きを持っているので、これが不足すると粘膜が乾燥し、かぜをひきやすくなります。あわせてかぜがなおりにくいという症状も出てきます。ビタミンAは牛乳・卵・レバー・ほうれん草・ピーマン・人参などに豊富に含まれています。

かぜをひきやすいこの時期、ビタミンAをたっぷり摂ってかぜをよせつけないよう心がけたいものです。

高木



2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
		1	2 体重測定	3 ゆりちゃん (27)、まこちゃん (23)の誕生日	4	5 2班レク	
6	7	8	9	10 のりくんの 誕生日(24)	11 建国記念日	12 7ヶ月 帰宅日 保護者会	
13	14	15	16	17 誕生会 1班レク	18	19	
20 大津 白川ライン マラソン	21	22	23	24 3班レク	25	26 7ヶ月 帰宅バス運行	
27 たみさんの 誕生日(49)	28	色たけちゃん、まこちゃん、のりくん、たみさん、誕生日おめでとう。 ◎20日(日) 第20回大津白川ラインマラソン ◎26日(土) 帰宅バス運行日					



ボランテニア通信

明けましておめでとうございませす。
三気の里では、一年を通して各行事の他作業参加、一日ボランテニア、お手伝い等たくさんの人々に来ていただいています。そうした中で聞かれる「一回目に来たときは、ちょっと近寄れなかった。二回目に来たときは、一緒にいて楽しい」と思い、又来たいと思った。」と言うような言葉ほど嬉しいものはありません。こうしている私も、何となく決めた三気の里の実習が就職にまで至りました。人とのコミュニケーションをとるのが、極端に下手なみなのですが、大きな魅力を持ったみなのです。

二回、三回……と三気の里に来て下さる人達を見て、「あーこれは、三気の里にとりつかれたな！」と言うことを心密かに感じています。行事にとらわれず、みなさんの暇な日、時間で結構です。三気の里に遊びに来て下さい。何か来るきっかけが欲しい人は、各行事(四月の開園祭・七月の夏祭り・運動会・ボランテニア学習会)の時「仕方ない、人手が足りないなら行っ

でやるか」ぐらいの気持ちでもいいと思います。みなさんの周りの人達も誘って、まずは電話をして下さい。
今年も、みなさんと一緒に過ごす時間を楽しみにして、お待ちしております。
石丸

へボランテニアありがとう
☆生け花 西村栄子
☆散髪 坂本シマ子
☆清掃 遠山一恵
☆初顔合わせ会 森隆子 片山孔兵

〈敬称略〉

1班ニュース

昨年、暮れから少しずつ卵が生まれ始め、1月末の現在では、日に10~15ヶ程の卵が生まれております。栄養価の高い、三気の有精卵をご正味下さい。(1ヶ20円)
最近、鳥小屋通いが楽しく日に何度となくのぞきます。時々、くちばしで威嚇されたり、「頂戴。」と頼みこんで頂いております。皆さんものぞいてはいかがですか?~鶏の父~